



さあ行こう、ローイングの世界へ！

日本ボート協会パラローイング委員会発刊のニュースレター。2022年 第7号では、7月29-31日に相模湖漕艇場で行われた強化合宿とパリパラリンピック予選方式をレポートします！

特集記事 パラローイング日本チーム 2022世界選手権へ向け強化進む

パラローイング日本チームは、7月29-31日の日程で強化合宿を行い、世界選手権日本代表選手となったPR1男子シングルスカル森選手、PR3男子ペア有安・西岡選手が9月世界選手権に向けた乗艇練習に取り組みました。他指定選手も、猛暑もものかわ、各自の課題を克服すべく練習に取り組んでいます。



↑PR3M2- 有安・西岡選手



↑PR1M1x 森選手



↑PR1W1x 市川選手

パリ大会予選方式発表

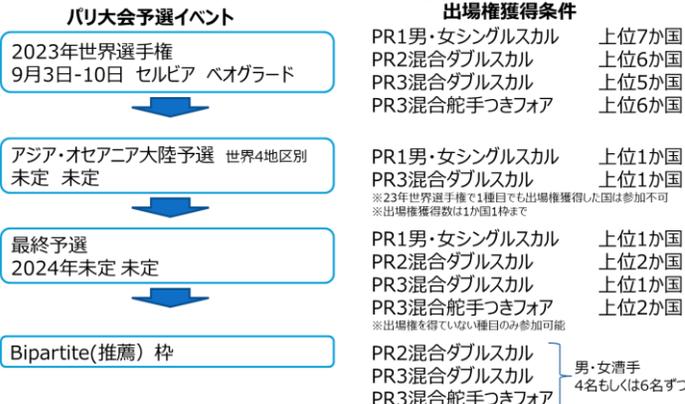
7月17日付で国際パラリンピック委員会より予選方式が発表されました。パリパラリンピックのパラローイング競技は、2024年8月30日-9月1日 VAIRES-SUR-MARNE NAUTICAL STADIUM で開催予定です。

[Vaires-sur-Marne Nautical Stadium - Paris 2024](#)

<予選方式のポイント>

- 東京大会後、PR3混合ダブルスカルが追加され、5種目、参加漕手104名となった
- 男女シングルスカル種目は12か国が出場、混合種目は概ね10か国が出場見込み
- 大陸予選は23年世界選手権で1種目でも出場権を獲得した国は参加できない。また、同予選では、1か国1枠しか出場権を獲得できない
- Bipartite(推薦)枠は、開催国枠の有無により男女4名もしくは6名ずつ。対象はPR2/3種目のみ

パリパラリンピック予選概要



PR3参加者は、2000mエルゴメーター測定を実施。視覚障がい選手向けに、ディスプレイに表示された数値を読み上げます。



舵手つきフォアで技術練習。オリンピック（林コーチ）とパラリンピアン（若杉・有安選手）が乗る豪華な顔ぶれ。

委員会活動情報

本号発行時点での活動予定につき、下記の通りお知らせいたします。今後もコロナの状況で変更が生じる可能性がありますため予めご了承お願い申し上げます。

【直近の活動予定】

- 強化練習/合宿
 - 8月6・20日 9月3・17・24日 強化練習/相模湖漕艇場
 - 8月11~14日 26~28日 強化合宿/相模湖漕艇場
 - 9月13~15日 世界選手権直前合宿/相模湖漕艇場
- 乗艇体験会/合同自主練習会
 - 8月7日 9月4日 乗艇体験会・合同自主練習会/相模湖漕艇場
 - 8月13日 合同自主練習会/相模湖漕艇場
- 【2022年国際レース出場予定】
 - 9月18~25日 世界選手権/チェコ・ラシチエ 派遣期間9月15日~27日